



碧南ロータリークラブ週報

第2596回例会 平成24年5月30日(水)

● 会長 石川 春久 ● 幹事 平岩 辰之 ● 会場監督 (SAA) 新美 惣英

2011-2012年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
- TEL <0566> 41-1100 FAX <0566> 48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 鈴木健三・菅原 優・永坂誠司・鈴木宏枝



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

● 斉 唱

ロータリーソング「ロータリー讃歌」

● 本日のメニュー

季節のお弁当 とんがり帽子

● 本日のお客様

碧南市藤井達吉現代美術館 学芸員 土生和彦様



石川春久会長

会 長 挨拶

私共の氏神様、神の宮熊の神社と申しますが、神を敬う会"敬神会"という会がありまして、毎年全国の一宮神社めぐりを開催しております。今年もこの27日28日の2日間3つの一宮神社を参拝してまいりました。

宮司さんに質問をしました。正式参拝をして巫女さんの舞を見ると、あの紅白の衣装、うなじを見ますと、私は大変感じるのですが、私は異常ですかと尋ねると「いや、そうではない。これは神様が氏子に元気になるように考えた挙句の衣装だ。それを感じてくれる人は良い氏子だ。」と宮司さんにおっしゃっていただきました。

特に皆様も御存じのように、通常神社で正式参拝致しますと巫女さんが舞ってくれます。このあたりで一番多いのは、浦安の舞、あさひの舞、豊栄（とよさか）の舞が通常でございます。こういった舞は手に鈴、榊に花を添えて持って神にお届する舞をするわけですが、寒川神社の剣の舞は神様に向かって刀を鞘から抜き出してそれを八方に祭るという事で私もびっくりしましたし宮司さんもびっくりされました。

この寒川神社は年間正式参拝者だけでも300万人を超す神社でございます、まず行って驚くのは神儀を始める合図の太鼓ですが、バチがバットくらい大きなもので打たないと響かない程の大きな太鼓でありまして、腹に響くどころか全身に響き渡ります。是非神奈川県、昔でいうと相模の国の一宮神社でございます。隣には鎌倉の鶴岡八幡宮がございますので、昔の一宮で2つあるという事でございます。

私も全国で108社ある一宮神社参りを始めましたが、現在約70社お参りを致しました。行っていないところで、5つの島でそれぞれ一宮神社がございました。淡路島の伊弉諾神宮はお伊勢さんを祭ってある方の元祖といえますか、ご両親が祭っており、日本の発祥の地であります。30年程前に一千万円のお賽銭を誰かが入れて行ったという事で大きなニュースになりましたが、是非一度参拝なさると良いかなと思っております。残りしました30数社、私たまたま歌手の追っかけもやっておりますので、その歌手の予定に合わせながら行っております。主力は一宮参りでござい

ますので誤解のないように宜しくお願いしたいと思います。

また私、神社仏閣をお参りしてもお願いごとをした事はありません。そんな失礼なことはできません。私はいつも健康でこの足でこの地でこうべを下げ手を合わせることに感謝いたしておりますという事を報告しております。

どうぞ、皆様もお出かけ頂ければと思っております。

幹事報告

- ・例会変更等はありません。
- ・本日例会終了後IM実行委員会を201号室にて開催致しますので関係者の皆様はお集まりください。
- ・次週例会終了後、本年度最終理事会を開催致しますので、理事・役員の皆様はお集まりください。



平岩辰之幹事

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数72名(内出席免除者14名の内出席者10名)出席者 55名	
出席対象者 55/67名	出席率 82.09%
欠席者17名(病欠者1名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

〈ニコボックス委員会〉

- 鈴木 並生君 安協碧南支部の総会が無事終わりました。役員皆様方のご協力に感謝致します。本年もご支援宜しくお願い致します。
- 石川 春久君 平成24年度碧南市体育協会引き続き宜しくお願いします。
歌手、山内恵介君、本日新曲"涙くれないか"発売です。応援してくださいね!!
勝ちすぎるドラゴンズ。心配は、浅尾投手の心です。
- 新美 宗和君 入院中は、石川会長、平岩幹事さん他、お見舞い頂きありがとうございました。体調が戻るのはまだ数ヶ月かかると思いますが、ゆっくり戻していくつもりです。
- 奥田 雪雄君 ムネくん、お帰りなさい。
- 平岩 辰之君 長期入院してしまして、先週退院しました。愛犬の快気祝いです。
- 角谷 信二君 本日の卓話の講師、土生和彦様を紹介します。
- 清澤 聡之君 長男が結婚しました。会員の奥津さん、並びに衣浦グランドホテル一同様には大変お世話になりました。
- 竹中 誠君 皆様のご協力を頂き、オイスカ碧南高浜推進協議会の総会が無事に終わりました。ありがとうございました。

卓話

「藤井達吉現代美術館の所蔵作品について」

碧南市藤井達吉現代美術館 学芸員 土生 和彦氏

1. 開館以前からのコレクション

- 彫刻のあるまちづくり事業(昭和58年~平成7年)
- 美術品収集事業(平成2年~平成7年)

〈収集方針〉

- (1) 碧南市にゆかりのある近世・近代の秀れた美術家の作品
- (2) 碧南市を中心とする地域で創作活動を行っている美術家の秀れた作品



土生和彦氏

(3) 碧南市における「彫刻のあるまちづくり」に関連のある作品

○美術館開館にあたっての寄贈

市内外の企業・個人より藤井達吉作品及び近現代作家の作品を寄贈いただく。

2. 開館後の作品収集（平成20年～ ）

○平成20・21年度は寄贈・寄託のみ。平成22年度より作品購入を開始。

○下記の収集方針のもと、人としては藤井達吉を中心に、場所としては愛知県を中心に、時代としては藤井達吉の生きた近代と館名にもある現代の作品を収集。

<藤井達吉現代美術館収集方針>

(ア) 藤井達吉の芸術を顕彰するに重要と思われる作品

(イ) 藤井達吉の精神を見出せる作家の作品

(ウ) 地域の歴史や文化を語るうえで重要と思われる作家の作品

(エ) 市民の美術文化の向上に資すると思われる作品

(オ) 上記の作品・作家を理解するうえで役立つ作品・資料

○藤井達吉の作品

開館年度には大正期の重要な作品群「西郷コレクション」が寄託される。その後、館の知名度上昇に伴う市内外からの作品寄贈に加え、昭和初期の絵画を購入した。さらに昨年度には、これまでの美術館活動を評価していただき、個人所蔵の充実した作品群（油彩画や大正～昭和初期の日本画の大作を含む）が寄託され、遅ればせながら徐々に充実に向かっている。

○それ以外の作品

藤井と交流のあった萬鉄五郎、木村莊八や碧南出身の文人・山中信天翁の孫にあたる伊藤廉の作品、碧南出身の美術教育家・板倉賛治の水彩画、妙福寺で結成が固まった美術団体「行動美術」でも活躍した森真吾の代表作、展覧会を契機に収蔵された庄司達、野外彫刻の作者・国島征二の小品など、特色あるコレクション形成の端緒についてところである。また、昨年名古屋市美術館で開催された「中村正義展」の出品作品が寄託されている。

3. 今後の展望

○美術館活動の成果としての知名度上昇に伴って、作品の情報が集まりやすくなってきた。

○継続的な収集予算の確保と、緊急かつ高額な作品に対する対処法の確立が重要となる。

○今後は作品収蔵場所の確保が課題となりつつある。

碧南美術館としては収集活動はもちろん普段の展示活動もしていきませんが、収集した作品は碧南の財産となっていきますので、買ってそのまま損したという事ではなく、その後その作品がずっとこの場所で見ることが出来る、特に子供たちにとっては非常に良いことではないかと思って収集活動も続けていくという事を報告させていただきます。

次回例会案内 平成24年6月13日(水)

卓話「Join us 守道竜のスタート」

中部日本放送(株) アナウンサー 宮部和裕氏